

※当レポートは株式会社フィスコが目論見書および会社発表業績予想を要約し、類似企業はフィスコが選択したものです

オービーシステム

5576・100株

6月21日

東証スタンダード上場

創業50年以上の老舗Sler

システムインテグレーションサービスの提供を役務としており、既存技術の強化に加え、DX(デジタルトランスフォーメーション)やクラウドコンピューティングなど新たな技術分野にも事業展開している。日立製作所<6501>と40年以上、三菱電機ソフトウェア(株)と30年以上にわたりシステム開発実績を積み重ねる。

■IPOスケジュールと類似企業バリュエーション

日程	
仮条件提示	6月5日
ブックビルディング期間	6月6日～6月12日
公開価格決定	6月13日
申込期間	6月14日～6月19日
払込日	6月20日
上場日	6月21日

類似会社3社			
クロスキャット<2307>	15.6倍(連)	→	1,087円
IXナレッジ<9753>	8.5倍(連)	→	974円
ノバシステム<5257>	12.5倍	→	2,608円

(PERは6月2日大引けの会社側予想ベース)

オービーシステム

5576・100株

6月21日
東証スタンダード上場

業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2020/3	6,363	—	477	—	320	—
2021/3	6,069	-4.6%	403	-15.6%	275	-14.0%
2022/3	5,992	-1.3%	482	19.7%	338	22.7%
2023/3	6,163	2.9%	517	7.1%	497	46.8%
2024/3予	6,503	5.5%	579	12.0%	400	-19.5%
2022/12 3Q	4,541	—	376	—	256	—
予想EPS/配当	単独：175.67円/-円 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算					

■業績コメント

2024年3月期の業績は、売上高が前期比5.5%増の65.0億円、経常利益が同12.0%増の5.7億円と増収増益の見通しとなっている。足元では、同社が属する情報サービス業界においては、設備投資に持ち直しの動きがみられ、ソフトウェア投資も緩やかに増加している。また、アフターコロナを見据えた事業構造の変革や競争力の強化を狙うDX(デジタルトランスフォーメーション)推進の流れは益々加速しており、中長期的にも市場規模の拡大が期待されている。

こうした環境のもと、同社はクラウド、AI、ビッグデータ、ロボティクスなどのDX関連事業を成長の柱とする中期経営計画を推進しており、不足する人財を確保するために第1四半期会計期間より中途採用へのアプローチを強化するとともに、DX人材の教育育成にも力を入れ、早期に戦力化することに全力をあげている。

また、既存顧客とのパートナーシップの強化による同社事業領域の拡大及び顧客満足度の向上に努め、DX関連分野を始めとする新分野に係る案件獲得に、引き続き努めている。この結果、三四半期累計期間(2022年4月1日～12月31日)の経営成績は、売上高4,541,010千円、営業利益362,352千円、経常利益376,926千円、四半期純利益256,242千円となっている。

オービーシステム

5576・100株

6月21日
東証スタンダード上場

基本概要	
所在地	大阪府大阪市中央区平野町二丁目3番7号
代表者名 (生年月日)	代表取締役社長 豊田 利雄 (昭和29年8月27日生)
設立	昭和47年8月25日
資本金	7475万円 (令和5年5月19日現在)
従業員数	468人 (令和5年4月30日現在)
発行済株式数 (上場時)	2,277,000株 (予定)
公開株式数	公 募 200,000 株 売 出 400,000 株 (オーバーアロットメントによる売出90,000株)
想定公開規模	11.1億円~12.5億円 (O A 含む)
事業内容	金融、産業流通、社会公共及びITイノベーションの4つのサービスラインを展開するシステムインテグレーションサービス事業

幹事証券団 (予定)			
	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	SMBC日興証券(株)	未定	未定
幹事証券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	未定	未定
幹事証券	SBI証券(株)	未定	未定
幹事証券	岩井コスモ証券(株)	未定	未定
幹事証券	マネックス証券(株)	未定	未定
幹事証券	松井証券(株)	未定	未定
幹事証券	あかつき証券(株)	未定	未定

その他情報		
手取金の使途	運転資金に充当する予定	
関係会社	株式会社オービック (その他の関係会社) 企業情報システムのシステムインテグレーション事業及びシステムサポート事業	
VC売却可能分 (推定)	-社 -株 (売出し・保有期間などの制限があるもの以外)	
直近有償第三者割当	年月日	-
	割当先	-
	発行価格	-

大株主上位10者とロックアップ		
株主名	持株比率	ロックアップ
山田 孝	40.44%	180日間
(株) オービック	38.52%	180日間
(株) 日立ソリューションズ	5.78%	
山田 慶子	4.81%	180日間
オービーシステム従業員持株会	4.19%	180日間
豊田 利雄 (社長)	1.93%	180日間
小島 一翁	1.93%	180日間
峰尾 欽士	0.96%	180日間
田中 勝彦	0.48%	180日間
陳 夢琳	0.48%	180日間

■ 銘柄紹介

同社は、技術革新が急速に進む情報サービス産業において、システムインテグレーションサービスの提供を役務としており、既存技術の強化に加え、DX(デジタルトランスフォーメーション)やクラウドコンピューティングなど新たな技術分野にも事業展開している。

同社は、この50年の歴史の中で、株式会社日立製作所と40年以上、三菱電機ソフトウェア株式会社と30年以上にわたりシステム開発実績を積み重ねることで、ビジネスパートナーとしての関係を築いており、売上高の大きな割合を占める大口取引先となっている。同社事業は、システムインテグレーションサービス事業の単一セグメントであるが、事業戦略上、事業領域を「金融事業」、「産業流通事業」、「社会公共事業」、「ITイノベーション事業」の4つのサービスラインに区分している。

サービスラインの概要

① 金融事業

地銀・都銀、取引所、保険、証券、クレジットの各分野のシステムインテグレーション、コンサルティング、ソフトウェアの設計・開発・保守等、ソフトウェア開発の全領域に対応した総合的なサービス事業を、顧客であるエンドユーザや国内ITメーカ、元請システムインテグレーターからの受託開発、運用保守を中心に展開している。

② 産業流通事業

産業流通、マイコン、医療の各分野は東京・名古屋・大阪に組織を配置し、ソフトウェアの設計・開発・保守全般における総合サービス事業を、顧客であるエンドユーザや国内ITメーカ、元請システムインテグレーターからの受託開発、運用保守を中心に展開している。

③ 社会公共事業

社会基盤(電力ICT、社会インフラ、電力系統、交通)分野、メディア情報分野、公共分野、文教・教育系分野のシステムインテグレーション、コンサルティング、ソフトウェアの設計・開発・保守等、ソフトウェア開発の全領域に対応した総合的なサービス事業を、顧客であるエンドユーザや国内ITメーカ、元請システムインテグレーターからの受託開発を中心に展開している。

④ ITイノベーション事業

2022年4月から追加(金融事業から独立)したサービスラインである。自社の競争力強化に向け、先端技術をリードする人材育成及び、さまざまな事業領域のデジタルソリューションサービス事業拡大に向け、元請システムインテグレーターとの協業を推進している。また、各分野のシステム全体を支えるフロントシステムエンジニアとして、システム全体の見積り、業務支援アプリケーションパッケージの設定、オンプレミスシステム及びクラウドシステムのインフラ構築、プロジェクトマネジメントのサービス事業を、顧客であるエンドユーザや国内ITメーカ、元請システムインテグレーターからの受託開発、運用保守を中心に展開している。

免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなるを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話:03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp